

**令和2年度 旧日本銀行新潟支店長役宅「砂丘館」
指定管理者事業計画**

1. 運営の基本方針

一般見学、貸室、自主事業の3つを柱として、建物の風格にふさわしい文化の香り漂う場として、市民により親しまれる施設となることを目指します。

2. 自主事業

別紙のとおり

3. 一般見学、貸室

○ 一般見学の集客計画

砂丘館は静かな落ち着いた雰囲気を楽しみに訪れる方が多い施設です。入館者数を増やすことだけを目標にするのは馴染まないと思っております。また、貸室を過度に増やすことは見学するスペースが減ることになり見学者の不満につながります。現状が見学者数、貸室実績ともに程よいのではないかと考えます。

○ 貸室の利用促進計画

利用促進の広報と、利用者へのサポートを進めていきます。

多様な用途で利用できること、飲食も可能であることなどを積極的にアピールしていきます。現在すでに行っている、テーブルや座布団、お茶道具などを貸し出しするサービスについてもさらに広報で積極的にアピールしていきます。

また、展覧会・コンサートなどの利用では、準備段階からサポートを行い、利用促進を図ります。

4. 人員体制

○ 施設職員

職 種	員 数	備 考
館長	1名	学芸員
受付	5名	
生活文化企画運営担当（非常勤）	1名	
自主事業担当（非常勤）	1名	

○ 本社職員

本社指定管理担当職員（本社勤務）	1名
------------------	----

本社は、館から報告を受けるとともに、随時必要な指示と支援を行います。

5. 自己評価の手法

広く施設見学者・利用者の生の声を集めるために、アンケートや感想ノートを常備します。また、自主事業時にはその都度アンケートを実施し、感想・意見を集めます。

アンケートの回収率を上げるため、イベント時にはアンケート用紙をチラシと一緒に渡し、イベント終了後書いていただくよう声掛けをします。

毎月、館職員・非常勤職員、新潟ビルサービス担当者を交えた運営ミーティングを実施し、施設見学者・利用者の意見や要望を検討します。導き出された改善点や新たなアイデア見学者・利用者が関心を持てるような企画または運営方針を再構築し運営に活用します。

6. 収支予算

【収入】

(単位：千円)

科目	金額	主な内容
指定管理料	12,785	市からの委託料
自主財源	2,460	イベント収入、企業メセナ、寄付金、喫茶収入等
合計	15,245	

【支出】

(単位：千円)

科目	金額	主な内容
人件費	10,098	
管理費	2,687	光熱水費、施設案内パンフ作成・発送費等
自主事業費	2,460	人件費、企画展作家謝礼、チラシ作成費、喫茶運営費等
合計	15,245	

砂丘館 2020年度自主事業計画(22事業)改訂版2020/05/27

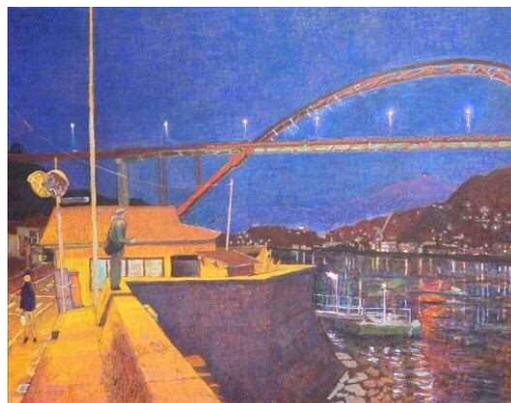
- ◎ **自主企画展**／新潟のすぐれた美術家や、新潟に関わりなく、すぐれて現代的意義を持つ作家の個展やグループ展をギャラリー他を会場に開催します。(5事業)

企画展

井田英夫 遺作展示

7月14日(火)～8月23日(日)

2020年4月27日に44歳で亡くなった画家井田英夫は2017年に砂丘館で個展を開催した。美しい色彩で、日常の何気ない光景を描き続けた画家の遺作を、砂丘館セレクションと新潟個人所蔵作品を中心に紹介する。

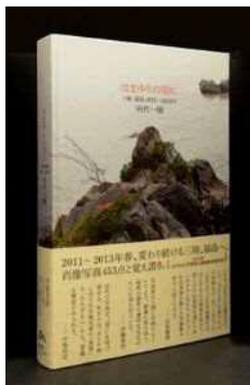


井田英夫『音戸の夜』

「はまゆりの頃に」田代一倫(かずとも)写真展

9月8日(火)～11月1日(日)

田代一倫は独自のポートレート写真で注目される写真家。2011年春～2013年春に三陸、福島で出会った人々を撮影した写真集『はまゆりの頃に』掲載作を中心に、東京で撮影したポートレートと風景のシリーズ、新潟ほかで撮影した写真を新たに制作したプリントを展示する。



田代一倫写真集『はまゆりの頃に』書影と掲載写真

駒林修・霜鳥健二展

2021年2月18日(木)～4月4日(日)

1951年新潟市生まれで2015年63歳で亡くなった抽象画家駒林修と、1955年南魚沼市生まれで現在燕市で制作を続ける彫刻家霜鳥健二の絵画(平面)と彫刻(立体)で構成する。1950年代生まれのほぼ同世代の抽象造形を対比的に鑑賞する場としたい。

特別展示(小規模展示)

特別展示 砂丘館セレクション栗田宏・井田英夫

4月1日(水)～7月7日(火)

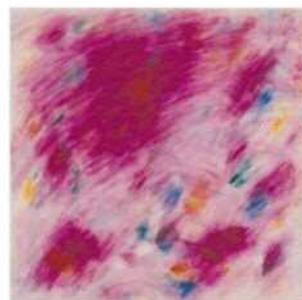
砂丘館で2007年と2017年にそれぞれ展示を開催した2人の画家の絵を砂丘館で保管している作品を中心に展示紹介する。



霜鳥健二作品

特別展示 mikkyoz015 1月5日(火)～24日(日)

2012年からこの時期に開催してきた新潟の映像と音響ユニットの新作展示(上映)の記念すべき10回目。



駒林修作品

- ② **芸術文化の活動**／蔵や居間・茶の間・座敷を会場に、新潟の音楽家、パフォーマーの公演を行う。
実施予定の活動（7事業）
 - ・能勢山陽生ライブ（6月12日 ライブ配信）
 - ・平原慎太郎ダンスパフォーマンス（8月21-23日）
 - ・林家正雀二日連続口演（10月24・25日）
 - ・津軽三味線史佳ライブ（11月を予定）
 - ・ファビオ・ボッタツォジャズライブ（12月19日）
 - ・堀川久子ダンス公演（7月・9月～2021年3月・毎月開催予定）
 - ・薫風之音ライブ（5月開催を延期 時期未定）

- ③ **生活文化の活動**／伝統的な住空間を生かした日本の生活文化を体験する催しを行う。（2事業）
 - ・市民グループ「しつらい倶楽部」（主催：坪井蓉子）の協力で行う催し
 - ・香道入門講座（2021年2月）
 - ・庭園実技講習： 雪囲いと雪吊り 11月14日（土）を予定

- ④ **セミナー**（2事業）
 - ・砂丘館セミナーの開催 1事業を予定
芸術文化・生活文化について 講師を招いてセミナーを開催。
予定のテーマ（「日本建築入門」を検討中）
 - ・初心者のためのふるまち新潟をどり鑑賞講座 8月29日（土）を予定

- ⑤ **連携事業**（1事業）
 - 近隣施設との連携企画（企画展以外・2事業を予定）
同じ西大畑・旭町かいわいの文化施設と連携・協力して催しを行う。
 - ・新春神楽めぐり 2021.1月11日（予定）（旧齋藤家別邸と連携）

- ⑥ **そのほか**（5事業）
 - ・開館15周年事業記録作成
 - ・解説ボランティア養成講座
砂丘館の建物、庭について解説のできるボランティアを養成する講座（全3回）
 - ・花と絵による館内のしつらい
ボランティアによる生け花、「砂丘館セレクション（新潟市内の所蔵家から借用した絵画）」で館内を飾る。
 - ・見学者への解説
解説ボランティア養成講座を受講したボランティアにより、来館者に館内と庭園の解説を行う。
 - ・ボランティアによる庭園清掃（4-7月 9-12月）